

Contents

- 論文を書こう
- 古本リサイクルフェアを開催します
- 「選書ツアー」実施しました
- 蔵書点検実施しました
- 文庫クイズ



読書の『秋』も図書館をフル活用!! 論文作成は図書館にお任せ

大学での学習において、避けては通れないもの。それは「レポート」「卒業論文」…みなさんはどうやって書いていますか?「色々な文献を基に」「研究分野の雑誌から」など論文の書き方は、人それぞれのようです。

しかし、目的の論文を探す前に専門用語が多くて、悩む事はありませんか?

そこで、今回の図書館報はそんな論文を書くために必要な文献の検索方法や資料の入手方法、知りたい専門用語などをまとめました。

ぜひ、論文作成の手がかりとして参考にしてみて下さい。

研究・調査に必要な文献を探す

大学の学習において、レポート、研究または卒論に取り組むとき、“文献”というものが必要となってきます。文献のみかた、探しかたなどを知つておくと、きっと役に立ちます。

●文献とは…

文献とは、広くには、紙またはこれに準ずるものに記録された文字を主とする記録物のこと指します。研究分野や大学・図書館などの機関においては図書や雑誌あるいは、あるテーマについての記録、論文、記事、資料、あるいはその総称をいいます。

●文献の種類にはどんなものがあるだろうか

- ◆一次資料 オリジナルな理論や研究・研究成果などがその研究者、著者自身によって記録されたもの。
- ◆二次資料 一次資料に対して、その存在や所在、書誌的事項、また内容などを簡易に検索できるように編集しリスト化したもの。したがつて文献に到達する手がかりとなる資料ということです。

●文献のみかた(一次資料)

図書や論文の最後に一覧として記載されている引用・参考文献はその記述にいくつかのパターンがあります。覚えておくと大変便利です。

図書の場合 著者名+タイトル+版数+出版社名+出版年

例 B.Lawn, Fracture of Brittle Solids, Second ed, Cambridge University Press (1993)

出版年の後に出版地(N.Y, London)+引用巻号(VOL, NO.)+引用ページ(PP)などが記述されている場合もあります。

<一次資料>

- ①図書
 - ②雑誌などに掲載された論文・記事
 - ③学会や国際会議の議事録・報告書など
 - ④その他(学位論文・特許情報など)
- 科学技術系の学術論文の場合には原著論文(original paper)といわれるものがこれにあたります。

<二次資料>

- ①目録……日本書籍総目録 NACSIS-Webcat
国立国会図書館所蔵目録 など
- ②索引誌・抄録誌……雑誌記事索引 科学技術文献速報 Science Abstracts など
- ③コンテンツ・シート
- ④件名索引など……日本件名図書目録

文献探索の流れ

[用語説明]

●データベース

論文等の情報をコンピュータによって検索できるよう蓄積したもの。CD-ROM版やオンラインのものがあります。

●書誌情報

タイトル・著者名・出版社・発行年など、その文献に関わる様々な情報のことです。

◆文献入手のために必要な書誌情報

- ・図書の場合
 - ①書名②著者名③出版社④発行年
- ・雑誌論文の場合
 - ①雑誌名②巻号数③著者名④論文のタイトル
 - ⑤ページ数⑥発行年

…書誌・所蔵情報の確認に…

NACSIS-Webcat

(<http://webcat.nii.ac.jp/>)

国立情報学研究所が管理運営するシステムで、参加図書館が協力作成したデータベースです。全国の大学図書館や研究所などが所蔵する図書・雑誌の所蔵情報や書誌情報が24時間検索できます。

タイトルや著者名・フリーワードから、詳細な書誌情報や所蔵館を知ることができます。

図書館ホームページからもリンクしています。
(<http://www.lib.fit.ac.jp/>)

テーマを決めよう

これからレポートや卒論などを始めようとするときは、その研究の課題(テーマ)について、これまでにどんな研究が行われてきたか、そしてその結果や成果を、あるいは現在行われている研究の経過と現状を知り、参考にすると思います。膨大な資料の中から求めるものを探し出すためには、自分の研究テーマをはっきりさせること、これが「文献検索」の第一歩です。

二次資料を使う

研究テーマなど、特定のキーワードに関する論文が掲載された雑誌を探すには、索引誌・抄録誌が便利です。

特定分野の研究動向について最近の状況を整理し推進状況を展望したい時にはレビュー誌、ある分野の研究の最新情報を知りたいときは速報誌(レター誌)が便利です。

<索引誌・抄録誌の例>

- 科学技術文献速報
- 雑誌記事索引(科学技術編)
- Science Abstracts
- Chemical Abstracts (本館では所蔵していません)
- Ceramic Abstracts ………………など

<レビュー誌の例>

- Review of Modern Physics
- Harvard Business Review
- Physical Review ………………など

<速報誌(レター誌)>

- Applied Physics Letters
- Nature
- Analytical Letters

雑誌に記載掲載された論文の場合 著者名+（論題）+掲載誌略名+巻号+年号+掲載ページ

例 A.Mazur,O.F.Schirme and S.Mendricks : Apple.Phys.Lett. 70 (1997) 2395

雑誌名はほとんど略語で記述されることが多いようです。論題もあつたりなかつたりとまちまちです。

学会や国際会議の議事録・報告書の場合 会議録は Conference,Congress,Proceedings などが目印。

著者名 論題 (回)会議録名 卷号(開催年・開催地) ページ 年号

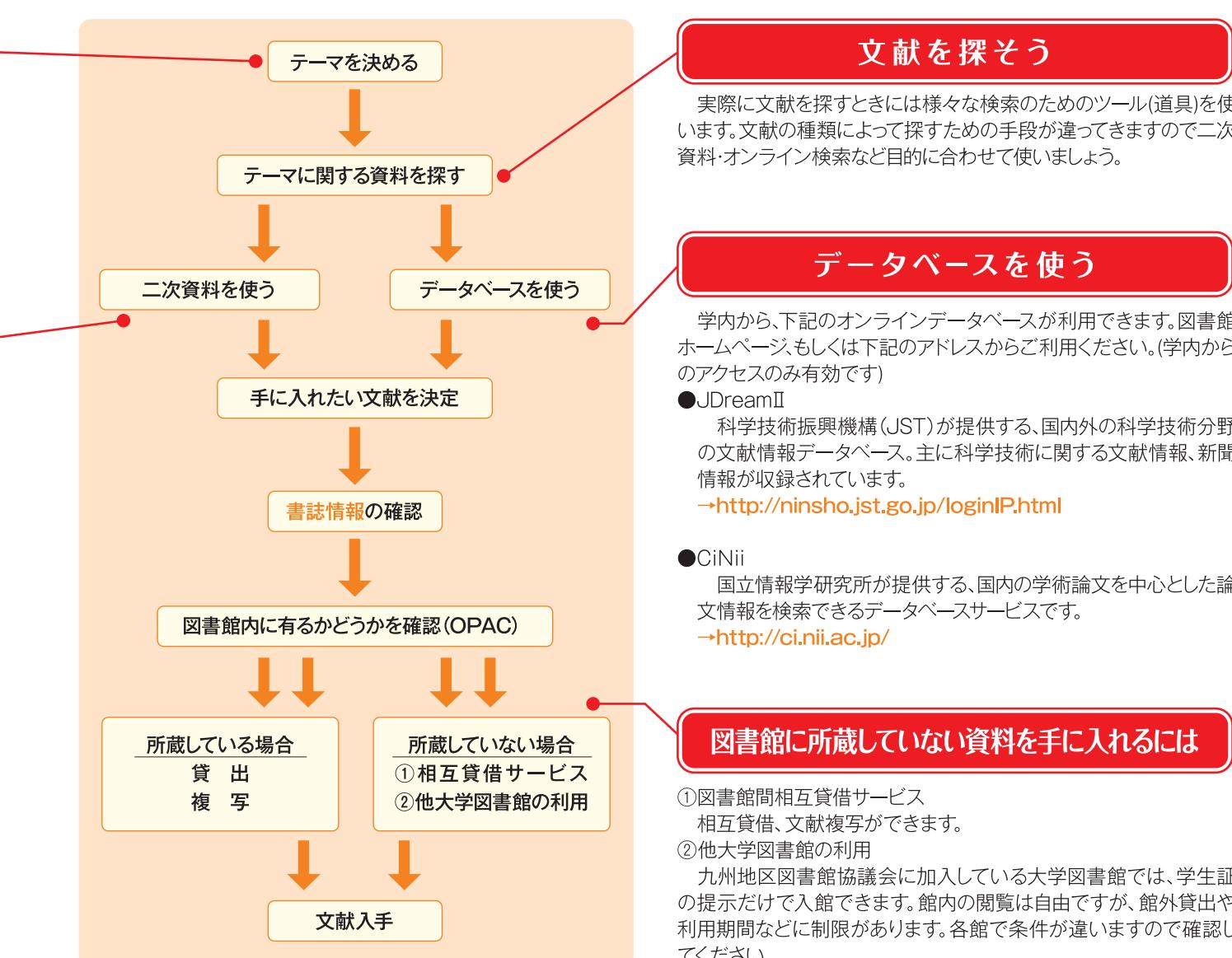
例 K.Kosuga,T.Itoh Telemanipulation system based on task-oriented virtual tool

Proc.IEEE Int.Conf.Robotics and Automation Vol.1 351-356 1995

参考文献等の雑誌名はほとんどが略語で記述されています。それらにも大体のパターンがあります。

略語	総称
J.	Jornal 雜誌
Proc.	Proceedings 議事録
Cong.	Congress 会議・学会
Trans.	Transactions 報告書・会報・紀要
Rev.	Review 評論
Suppl.	Supplement 付録・巻末に付する解説、参考記事など
Bull.	Bulletin 会報・紀要
Conf.	Conference 会議・協議
Symp.	Symposium 討論会
Int.	International 國際
Vol.	Volume 書物などの「巻」

略誌名例	正式誌名
Phys.rev.lett.	Physical review letters
J.biol.chem.	The journal of biological chemistry
Proc.roy.soc.	Proceedings of royal society
J.appl.phys.	Journal of applied physics
Harvard bus.rev	Harvard business review
信学論誌	情報通信学会論文誌



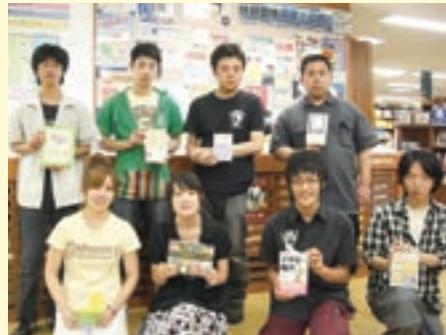
選書ツアー実施

8月7日(金)に福岡天神にあるジュンク堂書店に選書ツアーへ行つきました。今回は応募の中から8名の学生に参加してもらいました。「大学生に読んでほしい本を選ぶ」をテーマに、およそ2時間半の時間はあつという間に過ぎました。

環境や工学に関する本や、小説・歴史物など8人が選んだ本は100冊以上になりました。参加した学生からは「一度にこんなたくさんの中から本を選ぶ機会は無かったので、ワクワクした」「薦めたかった本を選ぶことが出来たので、参加してよかったです」「他の人に読んでもらいたい本を見つけることが出来て良かったです」などの意見がありました。

今回選んだ本は、図書館入館ゲートを入つてすぐの所に「選書ツアーコーナー」を設けていますので、ぜひ手にとって見てください。

また、次回は2月に実施を予定していますので、多くの応募をお待ちしています。



今回、参加した学生の皆さん

蔵書点検実施

8月21日から8月31日の夏休みの期間を利用して、蔵書点検を行いました。今回は、3階閉架書庫内の図書およそ10万冊を対象に実施しました。点検は、バーコードリーダーを使用して図書についているバーコードラベルを1冊1冊読み取っていくという作業です。

「蔵書点検を行わなかつたら、どうなるの?」なぜ、蔵書点検が必要なのか?図書館の本は皆さんがスムーズに利用できるように、本の並び方などが細かいルールによって決められています。本が決められた場所に無かつたり、紛失していると利用する人にとって、不便となるため定期的に蔵書点検が必要となるのです。

作業は午前中2時間半、午後3時間を1週間かけてバーコードリーダーを読み取ります。読み込んだデータを図書館システムのデータと合わせて、チェックします。配架場所が違う本を正規の場所に戻したり、以前の点検では見つからなかった本が出てきたりと、全ての作業が終わって利用が再開されます。この間、皆さんにはご迷惑をおかけしましたが、スムーズな利用が出来るためには必要な作業であることをご理解ください。



不要な本をお譲りください—古本リサイクルフェアを開催します!!

図書館では、11/3(祝)のオープンキャンパスにおいて『古本リサイクルフェア』を開催します。つきましては、皆様がお持ちの本で不要なものがございましたら図書館へお譲りください。リサイクルフェアで活用させていただきます。

- ◆10月30日(金)まで提供を受け付けております。直接、図書館受付カウンターまでご持参ください。
- ◆特に単行本、文庫、新書の提供をお待ちしています。汚損・破損の著しい図書は対象外となります。
- ◆提供頂いた本は「古本リサイクルフェア」にて無料で提供させていただきます。ご不明な点は、図書館・閲覧係までお問い合わせください。皆さまのご協力をお願い致します。



図書クイズ(8月7日掲載「週刊読書人」より) ～この図書の著者は誰?～

1 彼を時代の寵児にした「墮落論」は岩波文庫。『墮落論・日本文化私觀 他二十二編』に。作家として生き抜く覚悟に貫かれた視線は、物事の本質に突き刺さる。

→ 図書館3階文庫コーナー

2 日本でいちばん格好いいといわれている男・白州次郎。『白州次郎 占領を背負った男』上・下(講談社文庫)は膨大な資料を基に解き明かす必読の評伝。

→ 図書館4階閲覧室

3 舞台は教室。プロデュースは俺。イジメられっ子は、人気者になれるのか?学校青春小説『野ブタ』をプロデュースは第41回文藝賞受賞作。河出文庫。

→ 図書館4階閲覧室